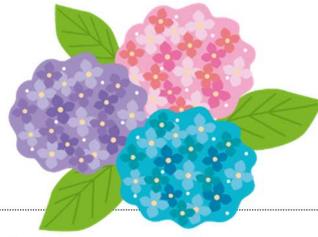


守谷ボランティア NEWS

2023年6月号 (毎月1日発行)



<発行> 守谷市民活動支援センター
〒302-0119 守谷市御所ヶ丘5丁目25番1
守谷市市民交流プラザ2階
電話: 0297-46-3370 FAX: 0297-46-3320
Email: moriyaborantia1@themis.ocn.ne.jp
ホームページURL: <https://moriya-cac.org/>
開館時間: 午前10時～午後6時 (午後9時まで延長可)
休館日: 月曜日、年末年始

夏休み小学生対象！もりや寺子屋プラス

夏サンマ(学び、遊びの時間・空間・仲間)を体験し、強く・たくましくなろう！
算数・国語の学習ドリル、運動、昔の遊びなど。

日時	7月26日(水) 10:00～12:00	7月27日(木) 10:10～12:30	7月28日(金) 10:10～12:30
会場	松前台小学校体育館	市民活動支援センター会議室	
内容(持ち物)	○マナーキッズ 運動ができる服装 タオル、水筒 ○(夜に星空観察検討中)	○夏休みの学習課題 漢字計算ドリル 筆記用具、水筒	○昔遊び、読書他 筆記用具、水筒
申込方法	7月10日(月)必着で市民活動支援センター内もりや寺子屋宛で「往復はがき」に児童氏名(読み仮名)、性別、学年、学校名、電話番号を記入し、郵送で申し込む。申込多数の場合、抽選結果を後日郵送連絡します。		
宛先	市民活動支援センター内もりや寺子屋宛		



- 定員 15人(3日間参加できる方のみ)
- 参加費 無料
- 主催 守谷稲門会(早稲田大学校友会)
- その他
別途、星空観察、親子サツマイモ堀体験、親子陶芸体験を計画中(無料)
- 問合せ先 村田 ☎ 090-5395-2567
養田 ☎ 080-3274-8552

学習支援ボランティアを募集中(1日でもOK)

写真展示会

「花だより」

花の写真を展示しています。小規模の展示会となりますが、皆さんおそいでいらしてください。

- 期間 6月16日(金)～29日(木)
- 会場 市民活動支援センター
フリースペース
- 主催 フォトクラブ四季
- 問合せ先 鬼形 ☎080-3450-8949



シャガ

ふれあいの場

守谷市や近隣在住のろう者と手話で楽しくお話してみませんか。当日会場でお待ちしています。

- 日時 6月18日(日)14:30～16:00
- 会場 もりりん中央 1階 大広間
- 定員 30人
- 参加費 100円(お菓子和飲物が付きます)
- 主催・問合せ先 守谷市聴覚障害者協会



小林 ☎ nanairo1105@docomo.ne.jp

登録団体活動情報 6月

各団体の活動予定は変更になる場合があります。事前に各問合せ先にご確認ください。

団体名	場所	活動日	問合せ先
手話サークルふれあい 手話の学習・交流	中央図書館・中央公民館	毎週金曜日(第5金曜日は休み) 10:00～12:00	川畑 090-6500-0266
守谷駅前クリーンズ 守谷駅前ゴミ拾い	守谷駅西口広場(階段下集合)	第3(日) 8:00～9:00	会田 090-3335-7227
大柏里山の会 谷津田の草刈り、ゴミの回収作業	大柏下ケ戸(元はるにわかフェ前)	第2(日) 9:00～11:00	高木 090-1268-0269
立沢里山の会 里山整備	立沢里山	第3(土) 9:00～12:00	市民活動支援センター

助成金情報 *内容は変更になる場合があります。各HPをご確認ください。

社会教育	～6/20 2023年度後期(助成事業)ジュニアスポーツ振興に関する助成金 公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団 https://www.yonexsports-f.or.jp/index.html
社会教育	～6/27 子どもゆめ基金 独立行政法人国立青少年教育振興機構 https://yumekikin.niye.go.jp/
地域活動・まちづくり	～7/3 令和5年度あしたのまち・くらしづくり活動賞 公益財団法人明日の日本を創る協会 http://www.ashita.or.jp/

豆コラ 庭園シリーズ①

日本庭園と西洋庭園の違いってどんなところでしょうか。日本庭園は、自然のありのままの石や木、苔、花、水など、季節により日々移り変わる時間的な自然美を不規則な左右非対称で表現しています。また、建物と庭園を分離してしまうのではなく、溶け込むように一体化してつくられているのも特徴です。一体化させることで場面や奥行きを生じさせ、日本の美意識に通じる空間構成を完成させています。

一方、西洋庭園は花や緑を基調とするが自然を人工的に加工して幾何学的なパターンの左右対称で表現し、建物とは分離独立しています。庭園は基本的に社交の場で花や実を楽しむところといった考え方です。そのため、庭園の中には広い通路や広場や噴水を設けています。どちらが良いとか悪いかではなく、それぞれの良さがあり美しいです。庭園の特徴や歴史、作庭の意図を知ることによって楽しみが変わってきます。



こんにちは！守谷のボランティアさん

「脳トレクッキング守谷」のミニ体験に参加しました

2022年12月2日 土曜日 10時00分から12時30分

@中央公民館 (現)もりりん中央

「脳トレクッキング守谷」は市民大学の講義から誕生したボランティア団体で、毎月1回、中央公民館を中心に「脳トレ」活動をしています。

「脳トレ」は、頭と手を活発に動かして料理を作ることで、より一層健康になろうという取り組みです。今回は特別に、普段料理にあま



りなじみのない市民大学受講者を対象としたミニ体験コースが行われ、10名が3グループに分かれて「脳トレ」に挑戦しました。

事前に、講師の澤田さんが準備してくれた27種類のレシピから、主菜、副菜、デザートなど3~4品をチョイスします。その後、それぞれ必要な材料を手分けして集め、中央公民館の調理実習室に持ち寄ります。そしていよいよ当日を迎え、調理して、味わうという体験となりました。各グループは、ほぼ料理初心者の男性陣と料理自慢の女性陣という構成となり、特に男性陣にとっては貴重な体験となったようです。

さあ調理開始です。

「ざく切り、みじん切り、ななめ短冊切り・・・って何だ？・・・う～ん・・・シュウマイの皮って細切りするもんだっけ？・・・せめて指は切らないようにせねば！」と



いう心の叫びが会場中に充満するような空気の中、和気あいあいと楽しく調理が進みました。

普段、包丁やまな板には縁がないと思われる男性陣は、危うい包丁さばきを披露しつつも、女性陣に暖かく見

守られながら、全集中した1時間半を過ごしました。その息詰まる努力の結果、牛肉の和風マリネ、キーマカレー、ドライカレー、ほうれん草のシュウマイ、鬼まんじゅうなどの力作が揃いました。男性陣の感想「やっぱり自分で作るとうまいねえ♡」。



今回はミニ体験のため、レシピの中から好きなメニューを選ぶことができましたが、通常の活動では、メニューを考えることから始めます。レシピだけでなく、材料や調味料を計算することで「脳トレ」になり、さらに包丁やフライパンなどで手先を精密に使うことでも「脳トレ」になり、さらに体に良い料理を食べられることで健康になるという、一石三鳥、一石四鳥の効果を得られます。

取材時はコロナ禍の影響で、黙食での食事会となり、主催者の澤田さんも大変残念がっていました。



これからは楽しく会話しながらの食事会も楽しめて、より一層「脳トレ」となるでしょう。「脳トレクッキング」お薦めです。